

## 2 ホンダワラ藻場造成試験

### 1) ホンダワラの生態調査(昭和50年度報告)

沖縄島沿岸海域における藻場の調査を行ない、藻場の構成主要種と分布、季節的消長について明らかにした。(表4~6、図-6~7)

上記の結果から藻場造成の適性対象種としてSp. - 1 (ツクシモク?)、Sp. - 2 (キシュウモク?) およびSp. - 5 (ヤツマタモク?) が選定された。

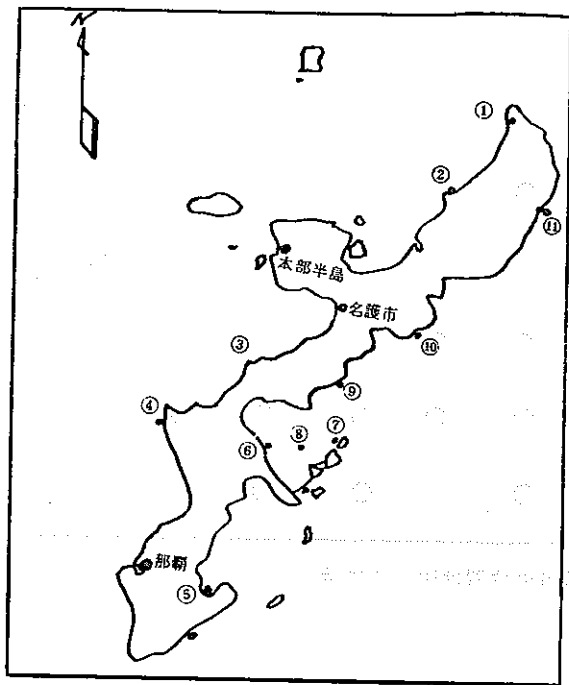


図-6 ホンダワラ類の分布調査点  
(第4表の調査地点の位置)

※ 南西諸島産ホンダワラ類は不明種が多く、正確にはSp. ナンバーを使用すべきであるが、この報告では、便宜上例えばホンダワラSp. No. 5 (ヤツマタモク?) とせずSp. 5 ヤツマタモク?あるいは単にヤツマタモクとした。

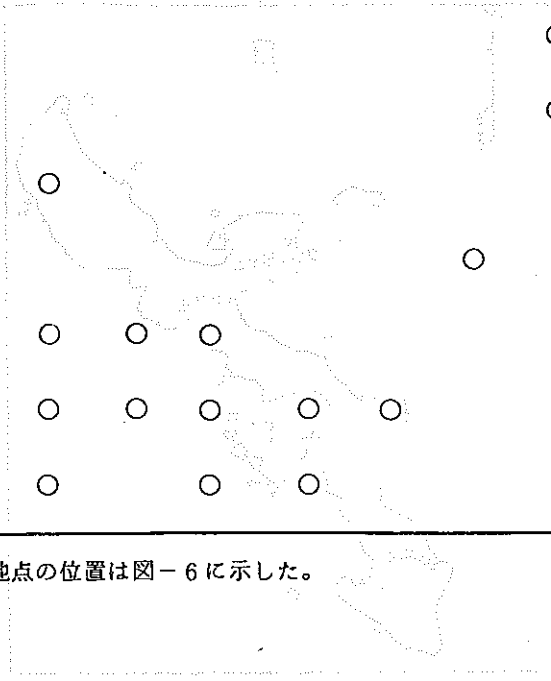
潮見知島嶼藻類とマダモ

第4表 沖縄島沿岸海域11地点に生育しているホンダワラ属の主なる種類

(50年4月~51年2月)

St No	調査地	sp1 (ツクシモク)	sp2 (キシユウモク)	sp3 (カラクサモク)	sp4 (サンカイモク)	sp5 (ヤツマタモク)	sp6 (マメタワラ)	sp7 (ノコギリモク)	sp8 ( ) フタエモク	備考
①	国頭村字 宜名真	○	○		○		○			50.10月
②	国頭村字 辺土名	○			○		○			50.10月 (打上げ藻)
③	恩納村字 恩納								○	50.7月
④	読谷村残 波岬の南								○	50.8月
⑤	与那原町 字板良敷								○	51.2月
⑥	具志川市 字宇堅								○	51.2月
⑦	与那城村 字伊計	○	○							50.10月
⑧	与那城村 西の岩								○	50.10月
⑨	宜野座村 字大久保	○	○	○	○					50.7~ 12月
⑩	名護市字 嘉陽	○	○	○	○	○	○			50.4~ 51.1月
⑪	国頭村字 安田	○	○		○	○				50.10月 (打上げ藻)

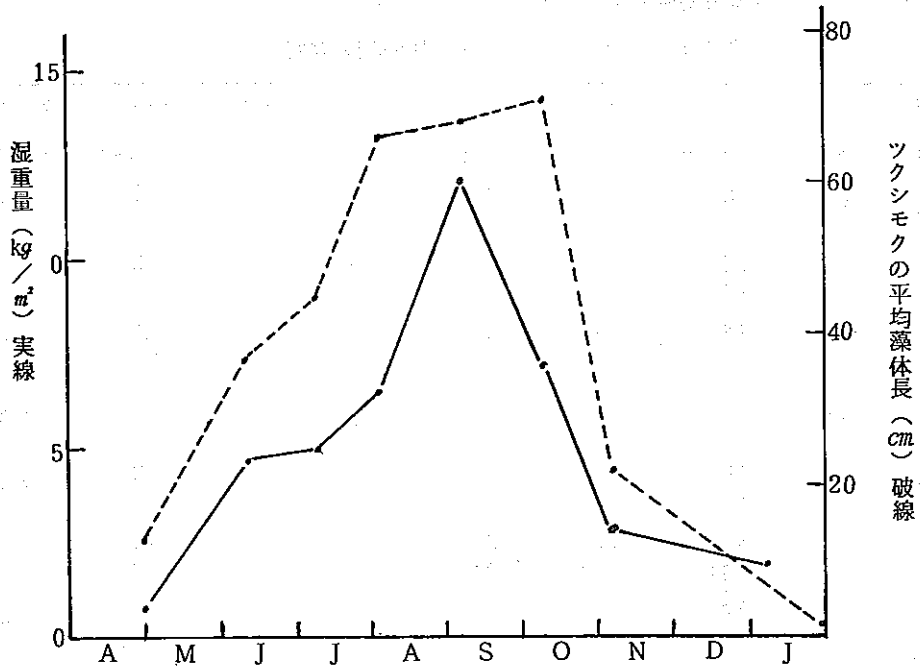
調査地点の位置は図-6に示した。



表一五 ホンダワラの月別生育量 (名護市嘉陽)

上が湿重量 (kg/m<sup>2</sup>)、(下)が平均藻体長 (cm)

調査年月日	採取深度(m)	sp1 ツクシモク?	sp2 キシユウモク?	sp3 カラクサモク?	sp4 ナンカイモク?	sp5 ヤソマタモク?	sp6 マメタワラ?	湿重合計
50 APR 30	-0.2	0.5 (13)		0.2 (13)			0.1 (14)	0.8
JUN 11	-0.2	3.2 (27)	0.4 (32)	0.6 (19)	リーフ上 (5)		0.2 (22)	4.4
	-1.0	4.5 (37)	0.2 (30)	0.3 (17)			0.1 (31)	5.0
JUL 9	+0.1				1.9 (12)			1.9
	-0.4	4.8 (41)		0.1 (14)			0.3 (25)	5.2
	-1.0	5.8 (45)	1.2 (85)	0.3 (22)			0.4 (26)	7.8
AUG 4	-0.4	2.6 (66)	3.0 (65)	0.1 (14)			0.1 (20)	5.8
	-0.8	2.3 (57)	3.9 (70)	0.7 (44)			0.3 (45)	7.8
SEP 6	-0.2	5.8 (65)	4.4 (71)	0.2 (36)	0.1 (25)		0.6 (35)	11.1
	-0.8	12.0 (68)		0.1 (60)			0.4 (38)	12.9
OCT 9	+0.2	7.2 (69)						7.2
	-0.3	3.0 (71)	0.9 (79)			4.1 (33)		8.0
	-0.8	3.3 (49)		2.6 (60)			0.4 (34)	6.3
NOV 6	+0.2		0.1 (25)		2.1 (30)			2.2
	-0.3	0.1 (22)		0.8 (33)		1.1 (56)	0.4 (20)	2.4
	-1.0			3.8 (47)				3.9
51 JAN 7	-0.2			2.6 (30)				2.7
	-1.0			1.1 (29)				1.1
JAN 28	+0.2				(1)			0
	-1.0	(1)						



図一七 ホンダワラの生育量の月別消長  
(名護市嘉陽、50年4月～51年1月)

第6表 ホンダワラ類の胞子放出期

種 類	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC
SP. 1 ツクシモク				■	■	
SP. 2 キシュウモク			■	■		
SP. 3 カラクサモク						■
SP. 4 ナンカイモク					■	■
SP. 5 ヤツマタモク				■	■	
SP. 6 マメタワラ				■	■	
SP. 7 フタエモク	■					